

令和元年度

新潟市新バスシステム事業評価委員会

前回の委員の意見に  
対する対応について

## 評価委員（第6回）の意見についての回答と対応

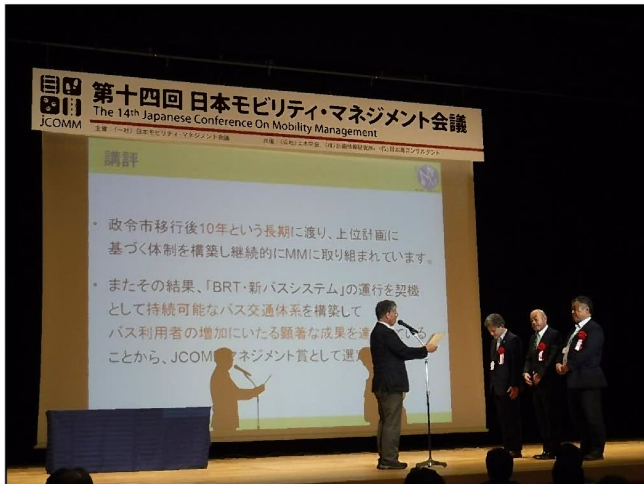
委員意見	資料への反映箇所	意見への対応
目安箱の整理・分析が必要ではないか。	資料2	これまで目安箱に寄せられた意見について、改善が図られた事項や今後も検討が必要な事項など整理・分析しました。
開業からこれまでの取り組みを年表のように整理できないか。	資料1-1	改善に向けた取り組みについて年表を作成しました。
注目している取り組みなので、市内だけでなく、市外への発信が必要ではないか。	資料1-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JCOMMマネジメント賞を受賞しました。（7月）</li> <li>・金沢市へ連節バスを貸与しPRしてきました。（9月）</li> </ul>
今後の方向性や方針を市民に伝えるよう示していくべきではないか。	—	新潟市は、利用者アンケートを行い、これらに基づき、これまでの4年間の取り組みに対する市の総括を取りまとめ、今後の方向性を明らかにしました。

## 新バスシステム開業以降の改善に向けた取り組み

### 新バスシステム開業以降の改善に向けた取り組み

	バス交通全体に関わる改善取り組み	バスダイヤの改善取り組み ※バス接続・定時性・速達性の改善はダイヤ改正毎に実施
2015.9		連節バスの快速運行（新潟駅前・万代ステイ・古町・市役所前・青山に停車） [（効果）定時性・速達性の向上]
2015.12		区間時分を大幅に見直し（萬代橋ライン） [（効果）定時性の向上]
		乗り換え接続の大幅改善（青山ターミナル・市役所ターミナル） [（効果）乗り換え待ち時間の短縮]
2016.1	BRTバス停に点字文字による案内を設置 [（効果）視覚障がい者の乗り換え利便性向上]	
	バリアレス縁石の導入に向けた社会実験の実施 [（効果）高齢者や障がい者のバス利用環境向上]	
	青山結節点に冬季仮設待合所を設置（～2016.3） [（効果）乗り換えバス待ち環境の向上]	
2016.3		ダイレクト便の増便（126本） [（効果）乗り換え負担の軽減]
		連節バスの停車バス停追加（本町・第一高校前） [（効果）本町・第一高校前バス停利用者の利便性向上]
		最終便をダイレクト便に変更（女池線・長湯線・寺尾線・大堀線・大野白根線） [（効果）乗り換え負担の軽減]
		始終点を市役所前から新潟駅前に変更（大野白根線（急行）） [（効果）乗り換え負担の軽減]
		始終点を万代ステイから市役所前に変更（長湯線（東跨線橋経由）） [（効果）乗り換え負担の軽減]
2016.4	主要なBRT駅、連節バス車内にフリーWi-Fi(Niigata City Wi-Fi)を導入 [（効果）バス利用者の利便性向上]	
2016.5	青山結節点にベンチを8基設置 [（効果）乗り換えバス待ち環境の向上]	
2016.11	専用走行路の設置に向けた路上バス停設置に係る社会実験を、駅前通バス停にて実施	モーニングライナーの新設（小新線・味方線・河渡線・竹尾線） [（効果）新たなバス路線の設定]
	青山結節点に冬季仮設待合所を設置（～2017.3） [（効果）乗り換えバス待ち環境の向上]	ダイレクト便の市役所前バス停を東中通からローター内に変更（女池線・長湯線） [（効果）乗り換え便としても運行が可能]
2017.3		路線の新設（みなと循環線・青陵ライナー） [（効果）新たなバス路線の設定]
		駅前広場への乗り入れ開始（JR亀田駅・JR内野駅） [（効果）鉄道との乗り換え移動距離短縮]
		ダイレクト便のバス停を萬代橋ラインのバス停に統一（寺尾線・大堀線） [（効果）バス停の分かりやすさ向上]
2017.8	情報案内システム（吊り下げ案内板）の音声案内を設置・強化 [（効果）乗り換え利便性の向上]	
2017.11	青山結節点に冬季仮設待合所を設置（～2018.3） [（効果）乗り換えバス待ち環境の向上]	
2017.12	情報案内システム（吊り下げ案内板）の機能向上 [（効果）乗り換え利便性の向上]	
2018.2	新バスシステム情報サイト（ナビタイム）の機能向上 [（効果）乗り換え利便性の向上]	
2018.3		佐渡汽船線を大幅増便（90本） [（効果）来街者の利便性、拠点性の向上]
2019.1	青山結節点の常設待合所供用 [（効果）乗り換えバス待ち環境の向上]	
2019.3	情報案内システム（吊り下げ案内板）の音声案内を強化 [（効果）乗り換え利便性の向上]	連節バスの停車バス停追加（東中通） [（効果）東中通バス停利用者の利便性向上]
		西小針線快速の停車バス停追加（学校町エリア） [（効果）本町・第一高校前バス停利用者の利便性向上]
		モーニングライナーの新設（市民病院線） [（効果）新たなバス路線の設定]
		ダイレクト便の増便（4本） [（効果）乗り換え負担の軽減]
2019.6	バス利用者アンケートの実施	
2019.10	新バスシステム・BRTの総括を実施	
2019.12	万代ステイ（メディアシップ前バス停）に情報案内システム（吊り下げ案内板）を設置 [（効果）乗り換え利便性の向上]	

「BRT・新バスシステムを契機とした持続可能なバス交通体系の構築」の取り組みが、7月19日、20日に金沢市で開催された第14回JCOMMにて、日本モビリティ・マネジメント会議（JCOMM）マネジメント賞の表彰を受けました。



金沢市からの要請により、9月21日の「カーフリーデー2019 in 金沢」にあわせて新潟市の連節バス「ツインくる」の展示や試乗体験、新バスシステム・BRTのPRを行いました。

